

業務委託契約書

- 1 委託業務名 ○○○○委託
- 2 委託場所 春日部市○○○○番地○○○○
- 3 履行期間 令和 年 月 日 から 令和 年 月 日 まで
- 4 委託金額 金 円
- うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 金 円
- 5 契約保証金 免除
- 6 前金払 **《※次ページ以降の注意事項を参照のこと》**
- 6 その他特定条件 なし

上記の業務について、発注者と受注者とは、各々対等な立場における合意に基づいて、別添の約款によって公正な委託契約を締結し、信義に従って誠実にこれを履行するものとする。

この契約の成立を証するため、本書2通を作成し、当事者記名押印のうえ、各自1通を保有する。

令和 年 月 日

住所 埼玉県春日部市中央六丁目2番地
発注者 氏名 春日部市
春日部市長 岩谷 一弘

住所 埼玉県春日部市○○○○番地○○
受注者 氏名 株式会社 ○○○○
代表取締役 ○○ ○○

契約書作成時の注意事項について（建設工事にかかる委託：通常）

契約書の頭紙は前頁の見本を参考に貴社にて作成をしてください。
また、作成にあたっては、以下の点に注意をしてください。

1. 委託業務名

公告に掲載されている『(1) 委託業務名』と一致させてください。

2. 委託場所

公告に掲載されている『(2) 委託場所』と一致させてください。

3. 履行期間

公告に掲載されている『(4) 履行期間』と一致させてください。

※曜日については記載しないでください。

※公告と異なる場合は、個別にご案内します。

4. 委託金額および消費税

[委託金額] = $\frac{\text{落札した金額}}{100} \times 110$ <税込の金額>

[消費税の額] → $\frac{\text{落札した金額}}{100} \times 10$ <消費税及び地方消費税の額>

(消費税に、小数点以下の端数が生じた場合は切り捨ててください。)

※上記は、消費税及び地方消費税率が10%の場合の算出方法です。

※金額の記載にあたっては、下記『○契約書の金額等記載時の注意事項』も参照してください。

5. 契約保証金

原則 → 『免除』

※該当がある場合は、個別にご案内をします。

6. 前金払

下記以外の業務委託 → 『しない』

契約金額100万円以上かつ前金払対象業務 → 『金〇, 〇〇〇, 〇〇〇円』

※実際の金額を記載してください。

※前金払対象業務については、公式ホームページ「工事等：契約書の作成」内『契約書作成に関するQ&A（Q5）』をご覧ください。

※記載金額＝契約金額×30%（万未満切り捨て、上限10,000万円）

7. その他特定条件

原則 → 『なし』

※該当がある場合は、個別にご案内をします。

契 約 日

原則 → 履行期間の開始日と同日

※異なる場合は、個別にご案内をします。

発注者・受注者

下記の『○契約書の金額等記載時の注意事項』及び次ページの『契約書の「発注者」及び「受注者」記載時の注意事項について』を参照のうえ記載してください。

○契約書の金額等記載時の注意事項

契約書に記載する事項については、以下のように記載してください。

正しい	誤り	注 意 事 項
金 10,000 円	金 10.000 円	注意 1 契約書に記載する金額の数字の桁区切りは『カンマ』としてください。 『ピリオド』は不可とします。
金 10,000 円	金 10,000 円	注意 2 契約書に記載する金額の後ろに『-』（傍線）は不要です。
埼玉県春日部市中央 六丁目2番地	埼玉県春日部市中央 6丁目2番地	注意 3 六丁目の六（字の表記）は漢数字、 2番地の2（地番の表記）はアラビア数字で 記載をしてください。
埼玉県春日部市粕壁 6918番地1	埼玉県春日部市粕壁 6918-1	注意 4 住所の表記は省略しないでください。
株式会社 ○○建設 春日部支店	株式会社 ○○建設	注意 5 契約の相手方を支店等に委任している場合は 受任先の名称等を記載してください。

株式会社 ○○商事	株式会社 ○○商事 本店	注意6 契約の相手方が本店（本社）になる場合、本店（本社）とは記載しないでください。
-----------	----------------------------	---

——契約書の『発注者』及び『受注者』記載時の注意事項について——

「住所」及び「氏名」の文言は、それぞれ住所と氏名（業者名、市役所名）の先頭にかかるように記述してください。

【良い例】

発注者 住所 埼玉県春日部市中央六丁目2番地
氏名 春日部市
春日部市長 岩谷 一弘

受注者 住所 埼玉県春日部市□□□1番地○○
氏名 株式会社○○○○
代表取締役 □□ △△

※上記の場合、氏名の後にそれぞれ「春日部市…」、「株式会社…」が来て、市役所名、事業者名の先頭にかかっているのでOK。

【悪い例】

発注者 住所 埼玉県春日部市中央六丁目2番地
春日部市
氏名 春日部市長 岩谷 一弘

受注者 住所 埼玉県春日部市□□□1番地○○
株式会社○○○○
氏名 代表取締役 □□ △△

※この場合、氏名の後ろにそれぞれ「春日部市長…」、「代表取締役…」が来ており、市役所名、事業者名の先頭にかかっていません。このため、契約書を作り直していただくこととなりますので、ご注意ください。